

サントリーミドリエ（株）

本社所在地	〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-3（赤坂見附MTビル）
設立	2009年3月31日
資本金	5,000万円
売上高	2億5,600万円（2015年度）
従業員数	13名
事業内容	環境緑化システム「花のかべ」「ミドリエデザイン」などの製造・販売・メンテナンス
ホームページ	http://www.suntory.co.jp/midorie/index.html



会社概要・理念

■Green to Blue — 緑の意味を、緑の価値を、変えていく緑

土に代わる新素材「パフカル」の開発から始まった、サントリーミドリエ（株）の都市緑化。この新しい土壌に、建物に負担の少ない壁面緑化システム「花のかべ」を組み合わせ、都市に生きる人が緑を絶やさない環境づくりに参加できるしくみをかたちにしました。置くだけの緑、飾るだけの緑から、自由にデザインできる緑へ。私たちは都市緑化事業の推進を通じてヒートアイランドを抑制し、緑のある街づくり、地域環境や地球環境の改善に貢献していきます。

主なCSR活動

■CSR経営の推進

私たちの事業そのものが地球環境への貢献につながり、グループ企業理念「人と自然と響きあう」にも重なっています。そのため事業の拡大・成長こそが本業を通じたCSR活動であると考えています。

コーポレート・ガバナンスについては、経営会議を通じて迅速な意思決定と業務執行を図り、経営を取り巻くさまざまなリスクについてはサントリーグループの方針に基づいて未然防止と早期対応を行う体制を整えています。また、グループ企業倫理綱領に基づいてコンプライアンス意識の徹底を図り、年1回クオリティアップ活動を通じて自己診断を行い、コンプライアンス経営を全従業員で推進しています。

■お客様との関わり

お客様に直接お問い合わせいただける体制を整備

サントリーミドリエ（株）は、直接、赤坂の本社内にお問い合わせいただける専用窓口を設けています。また、Webサイトにも窓口を広げてご相談・ご要望を受け付けています。

壁面・室内緑化に最適な緑化プランを提案

サントリーミドリエ(株)は、土に代わる新素材「パフカル」をベースに、植物の生育に適した緑化資材を開発するとともに、豊富な植栽バリエーションを整え、壁面・室内緑化に最適な緑化プランを提案しています。

また、お客様ごとに「グリーン・カルテ」を作成し、メンテナンスのプロである「グリーン・スタイリスト」が定期的に植物の健康状態をチェックして、発育環境の保守・点検を行っています。グリーン・スタイリストの作業記録は、毎月報告され、品質・サービスの向上や資材の改良に結びつけています。



「グリーン・カルテ」に基づき
保守・点検する
「グリーン・スタイリスト」

■環境への取り組み

ISO14001認証を取得

サントリーミドリエ(株)は、2010年に環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001認証を取得し、目標を設定して継続的な改善に取り組んでいます。

廃棄物の削減

特に壁面・室内の緑化工事に際して、設計デザイン・施工法の改善に努め、廃棄する植物苗の発生をできる限り抑えるとともに、委託事業者が適正に廃棄物を処理していることを確認しています。また、水資源の節減についても、サントリーグループの環境方針に基づき、節水に努めています。

化学物質の管理

当社で扱う肥料については、法律に基づいて厳重に保管し、適正に管理しています。

物流におけるCO₂削減

グループ会社のサントリーロジスティクス(株)に業務を委託し、商品の配送や資材・苗の輸送に伴うCO₂排出量の継続的改善を要請しています。

生物多様性への取り組み

2010年11月にオープンした、ヨドバシカメラ「マルチメディア京都」の壁面に採用された当社の緑化システムは、総面積1,120m²の「花のかべ」です。このプロジェクトでは、生態系への配慮の観点から地元京都の「糺の森」に生育する植物を中心に企画・施工しています。



国内最大級の「花のかべ」(京都)

オフィスでの取り組み

サントリーグループが一体となった取り組みとして、会議はペーパーレスを基本とし、離席時のパソコン電源オフ活動を日常的に実施しています。

■地域・社会に対する取り組み

東日本大震災への支援活動

サントリーミドリエ(株)では、被災地の復興支援として募金活動を実施し、被災地に寄付しました。

事業を通じて中国の都市緑化に貢献

2012年4月、サントリーミドリエ(株)は上海市にトヨタ自動車(株)との合弁会社「トヨタサントリーミドリエ(上海)園芸(有)」を設立し、中国での都市緑化事業を協働して行っています。



上海・森ビルの車寄せに
設置した「花のかべ」

■従業員への取り組み

育児・介護支援として在宅勤務を導入

サントリーミドリエ(株)では、働きやすい職場環境づくりの一環として、育児・介護休暇制度のほかに在宅勤務(テレワーク)を導入し、必要な従業員への短時間勤務を適用しています。また、長時間勤務を防止する施策として適正な労働時間管理を行うとともに、毎週水曜日をノー残業デーに設定し、良好なワークライフバランスの維持に努めています。

人材育成

従業員一人ひとりが自らの人生設計の中で能力を開発し、それを社業に発揮できるよう、キャリアごとの階層研修や職位ごとのスキル研修プログラムを整備し、現場で個々の能力を最大限に発揮できる育成・支援を行っています。また、公平な評価と成果に応じたメリハリある処遇によって、従業員の努力に報いることができる人事制度を運用しています。

このほか、サントリーグループ共通の応募型研修への参加も推奨し、自己啓発の機会を提供しています。

■お取引先への取り組み

国内外のお取引先と情報・意見交換

サントリーミドリエ(株)は、資材や苗などの調達先と積極的にコミュニケーションを取っています。

資材については、数カ月に1度、海外にある生産現場で品質基準を守っているかを確認するとともに、情報・意見を交換しています。

また、苗についても品質規格の一覧を共有化し、生産時・出荷時の検品を実施しているほか、月に1回程度、国内の生産現場での品質確認、情報・意見交換を実施しています。